

現 場 説 明 書

工事名称	湊川取水場ポンプ室補強工事
説 明 事 項	1. 設計図書等（本現場説明書や工事特記仕様書並びに図面等の書類をいう。）に十分目を通し、受注者が履行すべき事項を把握して入札すること。 なお、設計図書等の記載事項に、疑義がある場合は必ず質問すること。 2. 千葉県建設工事適正化指導要綱に基づき、本工事の請負契約の適正化等に努めること。 3. 本工事契約後に監督員等の承諾・確認等受けるべき工事関連書類は、営繕課 HP 内「県発注営繕工事関連提出書類一覧」を確認して作成すること。 4. 受注者は、建設業退職金共済制度に加入し、「建設業退職金共済証紙購入状況の確認について（千葉県）」を遵守すること。 https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/jigyousha/kensetsu/documents/kentaikyo-manual.pdf 5. 受注者は、本工事が対象となる請負業者賠償責任保険等の保険に加入し、保険証書の写しを提出すること。なお、受注者が自社事業全体を対象として年間で一括加入している場合は、その証書の写しと付保証明書の原本を提出すること。 6. 法令等による申請又は提出書類は一覧表を作成し、遅滞なく関係機関に提出すること。 作成した一覧表は、1 部を監督員に提出し双方で管理する。 7. 工事箇所の近隣住民並びに近隣施設とのトラブルが発生しないよう配慮すること。 万一、発生した場合は受注者側で処理すること。 8. 本工事の工事対象建築物は工事と併行して執務を行うため、施設関係者に対して安全を十分配慮し、業務に支障が無いよう協力すること。 9. 既存工作物及び埋設物には十分注意し、破損した場合は、受注者の責任において速やかに復旧すること。 10. 本工事を施工するにあたり、使用する建設機械においては、低騒音建設機械及び排出ガス対策型建設機械を使用することとし、併せて低振動型建設機械を使用するよう努めること。 11. 本工事は、受注者による営繕工事の実施状況を費用の面から把握することにより、発注者における工事費積算のより一層の適正化を図ることを目的とした「共通費実態調査」の対象工事である。 なお、調査票は、以下に掲載している。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_fr2_000015.html 12. 本工事は、千葉県営繕工事週休 2 日促進工実施要領（令和 8 年 1 月 20 日改定）に基づき、発注者が週休 2 日に取り組むことを指定する通期の週休 2 日促進工事（発注者指定方式）である。 13. 受注者は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」（令和元年 6 月 14 日法律第 35 号）に基づき、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険（法定外の労災保険）へ加入すること。 14. 「墜落制止用器具の規格」（平成 31 年 1 月 25 日厚生労働省告示第 11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型、胴ベルト型及びランヤード等）を使用すること。 15. 本工事は、千葉県建設キャリアアップシステム活用工事の対象工事とする。 (1) 受注者は、工事の締結後、工事着手前に CCUS 活用の希望の有無について、監督職員と協

